

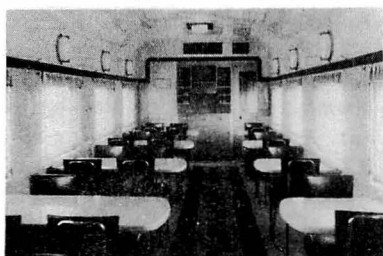
停職は職員としての身分は保有させるが、一定期間職務に従事させないもので、停職期間は1月以上1年以下と定められている。

減給は給与の一定額を減ずる処分、減給の期間は1月以上1年以下であって、減給の量はほう給の $\frac{1}{10}$ 以下となっている。

(加藤誠次郎)

しょくたく 嘱託 国鉄において、特殊の業務の調査研究や職員の教育指導に当らせるため、または業務上とくに必要のある場合に委嘱するものであって、職員とことなるところは、その委嘱の目的が特定の業務にのみ従事させることにあって、他の業務には従事させない点、したがってその特定の業務が終了すれば、委嘱の必要も当然解消するから、委嘱の頭初に期間を定めて委嘱し、期間満了後は自然解嘱となる点である。嘱託には職員と同じく常時勤務する常勤嘱託と、定期出勤(1週または1箇月に何回か定日に出勤するもの)または時間勤務(1日または1週に何時間か一定時間だけ出勤するもの)の非常勤嘱託とがあり、常勤嘱託は国鉄の業務に専従するもので、委嘱期間も2箇月以上であり、その責任は職員と同じであるから、その給与も職員と同様に、基本給または月手当の扶養手当や勤務地手当を支給され、また作業加算給や割増賃金も支給されるほか、賃金の減額や支給方法についても職員とことならないけれども、非常勤嘱託は国鉄の業務に専従するものでないから、その給与は定額の月手当または時間給しか支給されない。ただし非常勤嘱託で無給の場合には、謝礼金を給することができるようになっている。(原田 稔)

しょくどうしゃ 食堂車 (英)dining car (独)Speisewagen 旅客列車に連結し、旅客に対し食事および軽い飲食物を提供できる設備を有する車で食堂・喫煙室・配膳室・調理室などに分れている。食堂は一般に車室の片側に4人掛け、他の側に2人掛けのテーブルを配置し、旅客が



1. 食堂

快い気分で食事できるよう室内の設備・装飾・照明などに十分注意を払うとともに、空気調和を行っていることが多い。配膳室には飾だな・食器だな・流しなどの設備がある。調理室には一般に石炭だきのレンジ・流し・料理台・石炭箱などを設備している。(林 正造)



2. 調理室内部

しょくどうしゃのかしきりりょうきん 食堂車の貸切料金 団体旅客または貸切旅客の申出によって、食堂車を急行列車または国鉄がとくに認めた列車に連結して貸切の場合に、旅客から収受する料金をいう。食堂車の連結の引受は、運用上に余裕のある場合で、かつ当該連結列車の牽引(けんいん)定数・連結位置その他について運輸上支障のない場合にきざられる。

食堂車の貸切料金は、全車のものは1両1kmにつき32円、半車のものは同21円であって、普通旅客運賃計算キロ程によって計算したキロ程を、上記料率に乘じて算出する。

なお食堂車はサービス車としての性格を有するのであるから、その貸切料金は他の車両に比較して、経費の割合からみて割安に定められている。(平林喜三造)

しょくば 職場 国鉄の工場・自動車工場および被服工場における現業務を分掌する機関であって、各職場ごとに定められた業務範囲に属する作業を行うところである。

工場の職場にはつぎの24種があり、そのおもな担当業務はかこ内に示すとおりである。

機関車職場(機関車の製修工事)、客車職場(客車・電車および自動車車体の製修工事)、貨車職場(貨車の製修工事)、客貨車職場(客車および貨車の各職場の業務)、電車職場(電車の製修工事)、自動車職場(自動車および内燃機関の製修工事)、荷役機械職場(荷役機械の解体および組立工事)、工機職場(機械の解体および組立工事)、旋盤職場(金属製品の機械削正工事)、工具職場(工具類の製修工事および整備)、鍛冶職場(ばねの製修、火造および熱処理工事)、製缶職場(気かん・鉄鋼構造物等

